

広報

# 鳥海の里

題字 開成指導課あじさい寮 宇佐美 清枝

第110号

発行 秋田県心身障害者コロニー  
保護者会

◆平成13年5月25日

秋田県由利郡西目町出戸字孫七山  
TEL (0184) 33-2255 FAX (0184) 33-2044  
生産品直売所「歩人」TEL (0184) 33-4310

ホームページアドレス <http://www.fukinoto.or.jp/colony> E-mail colony@fukinoto.or.jp



管理者と堅い握手をかわす  
加藤八重子さん



「頑張ります！」  
力強く挨拶する佐藤美智子さん



## 主な内容

- \*新年度にあたって……………2
- \*定期人事異動……………3～4
- \*特集体験ハウス……………5
- \*苦情処理解決制度について…6～7
- \*利用者の動き他……………8

## —旅立ち—

去る、3月30日体育館において自立を祝う会が催されました。6ヶ月間の自活訓練を終え、就職先も決まり、期待に胸を膨らませコロニーを旅立ちました。

2人とも頑張ってください。



## 今年度、コロニーは 何に取り組むか

管理者 佐々木 建夫

### 三、新規事業

今年度、新たに

- (一) ゆり養護学校生徒の、「学童保育」を実施します。(四月から)

#### (二) 障害児(者)地域療育等支援事業

- 本荘・由利地区の在宅の障害児(者)の方々を対象に、専任のコーディネーターを中心に、医師・看護婦・指導員等が相談や健診・各種のサービス利用のためのプランの作成や、調整等を行います。

**一、社会福祉基礎構造改革と内容**  
今、国がすすめる福祉の改革が進行しています。私たちには、この改革をどう受けとめ、どのように対応すべきかということが問われています。

先ず、改革の理由ですが、簡単に言いますと、五十年間続いたこれ迄の制度が、少子高齢化・低成長経済といった社会の変化や、国民の価値観の多様化・意識の変化に対応しきれなくなつたということだらうと思います。

次に、改革の内容ですが、いろいろある中で、コロニーに直接関係あるものは、次のとおりです。

#### (一) 苦情解決の仕組みの導入

これ迄、利用者や家族からの苦情や要望は、施設の中で処理していましたが、これからは、コロニーに「苦情解決委員会」を設け、地域の第三者委員にも入つてもらおう。報誌等で公表することになりました。

**(二) サービスの、自己評価及び第三者機関による評価**  
国の示す基準による自己評価の他、第三者機関によるコロニーの評価が行われます。

#### (三) 事業運営の透明性の確保

サービス内容に関する情報の提供や、事業報告書・財務諸表を開示することになりました。

そして、この改革の基本ともいふべきものが「福祉サービスの利用制度化」です。

平成十五年からはこれ迄の、行政機関(福祉事務所)が、入所する施設を決めてきた措置制度から、利用者が自分の利用したい施設と直接契約するという制度になります。(今、入所している方は、希望すれば引き続き利用(契約)できます。)

**二、今年度の事業の重点**  
一、で述べた基礎構造改革に伴う事業の他

#### (一) 個別援助計画への取り組み

前年に引き続き、意志や希望を最大限尊重した、援助プランの作成と実践に取り組みます。

#### (二) 積極的な地域活動の実施

地域交流や実習・研修の受け入れ、多様なボランティアの受け入れと養成を行ない、障害の理解を図ります。

#### (三) 機能的で効率的な運営

事業効果の定期的な検証と、コロニーに求められる機能の充実に向け、検討委員会を設置します。

#### (四) 職員の資質向上への取り組み

福事従事者としての、「行動基準」の遵守と検証、高齢化に伴う介護や、リハビリに関する研修や、研究の充実を図ります。

いずれにしても、改革に伴う取り組みが、利用者一人ひとりの「私は、こんな生活がしたい。」という思いの実現につながるように、この改革

の理念を、職員が、しっかりと認識し、実践することが大事であると考えています。

昭和四十六年の開設以来、三十一年となり、式典(六月十七日)及び記念誌の発行を行います。

#### (三) 創立三十周年記念事業

今年は主にこれらの、事業に取り組んでいきますが、事業の実効をあげるために、職員一人ひとりが、その事業の意義と必要性を認識し、過去の手法にとらわれず、今、コロニーが求められているものは何か、という、明確な意識を持つて、取り組むことだらうと思います。私はもとより、職員それぞれが、意識の改革に努め、利用者の幸せに繋がる援助を、実践していきたいと考えております。

関係者・保護者の皆様の、ご支援を、よろしくお願ひいたします。

**員より  
転入職**

い・で・こ・ど



総務部長  
兼総務課長

小田部 和男

三十周年を迎えて歴史あるこのコロニーの組織の一員になることができ、本当に誇りに思っています。これまでコロニーには度々来園しておりますが、いざ勤務ということになりますと、とてもなく広大なこの規模に今さらながらびっくりするとともに身が引締まる思いをいたします。

早くコロニーを熟知し、利用者、保護者、地域、職員の皆様に少しでもお役に立てるよう努力を重ねてまいります。

社会情勢の移り変わりのはげしい現在ですが住んでいる者が変わるものではありません。住みよい社会にするため、お互い助け合い、お互いに努力することが大切だと考えております。非学非才の私ですが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



開成指導課課長

佐藤 敏和



開成指導課主査

渡辺 四十六

りました。コロニー勤務が今回で二度目になります。前回は、改築が始まった頃でその頃、完成した建物は桜ヶ丘創生園と銀杏園・診療所・給食センターだけと記憶しています。改めてコロニーの大きさを実感しております。利用者の皆さんが快適な生活ができるよう努めたいと思いまして宜しくお願いします。



管理課主査

佐藤 順子

三年ぶりに緑豊かなコロニーへ戻つてきて、利用者の方々が私の事を覚えていて迎えてくれたことが何よりも嬉しく思いました。この温かさにあまえず頑張つてきたいと思いますのでよろしくお願ひ致します。



赤光指導課主任

小野崎 和司

身体障害者更生訓練センターより転入してまいりました。初心に戻りがんばりたいと思いますのでよろしくお願ひします。



赤光指導課主査

小木田 真

この度の定期人事異動で秋田県身体障害者更生訓練センターから転任してまいりました。臨床経験の少ない私にとっては、知識も技術もなく、不安と戸惑いの毎日ですが、新たな気持と笑顔で頑張つて行きたいと思っておりますのでご指導よろしくお願ひします。



診療所主査

佐々木 茂子

私と同じ昭和四十六年生まれのコロニーが、三十周年の節目を迎える年にその一員になれたことを嬉しく思っています。施設の、利用者の力になれるよう努力しますので、今后ともよろしくお願ひします。



総務課主事

野荒 博幸

はじめまして。高清水園から管理課給食に転勤してきました。

四月二日。真新しい管理棟の建物の前に立つた時、改めて、先輩たちの築いた長い歴史と任の重さに身の引き締まる思いでした。

この度の人事異動により、やまと学園（稻川町）より転入してまい

四年振りに戻つて参りました。時代の変化に対応した施設運営を進めていくこうという熱意を感じ、微力ながらお手伝いできればと思つています。先ずは、自分たちが何をしようとしているのか、自分に何ができる

初めて指導課勤務となりました。月並みですが初心を忘れずに、一日を大切に頑張りたいと思ひます。

皆様のご指導よろしくお願ひいた



開成指導課主査

佐藤 誠

この度人事異動により、秋田県阿桜園より転入してまいりました。六年ぶりで、コロニーに勤務することになり、建物も全て新しくなり驚いています。

早く慣れるよう一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



白光指導課主事

富田 毅

これまで、百人規模施設で一人一人を把握できましたが、五百人となると…。チームワークと創意工夫で少しずつ、課題に取り組んでいきたいと思います。

のか、そのため自分は何をしなくてはいけないのかを見極めてみたいと考えています。  
よろしくお願ひします。

率直に申しまして、このような施設での実務経験は全くありませんが、少しでも早く仕事を覚え、利用者の方々とのコミュニケーションが自然に行えるよう努力していくたいと思います。また、今後はコロニーを通して福祉についてもっと深く勉強し本当の意味での「福祉」という二文字を理解した上で利用者の方々に貢献できたら幸いです。



蓬田博之  
開成指導課主事

この度、秋田県総合保健事業団より参りました。以前は河辺町にある「ユフォーレ」という施設で事務兼フロント業務を行つておりました。サービス色の強い職場でありましたので、今まで経験してきた事を基に、今後、ますます必要となるであろう「利用者満足度」の追求に微力を尽くして行きたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



創生指導課主事  
菅原

四月から新採用としてコロニーに参りました。初めてのことばかりで、とまどいことも沢山ですが、新鮮な気持ちで、毎日を楽しく過ごしています。精一杯努めていきたいと思いますので、宜しくお願いします。



銀杏指導課主事

## 平成13年度定期人事異動

特集

## 体験ハウス

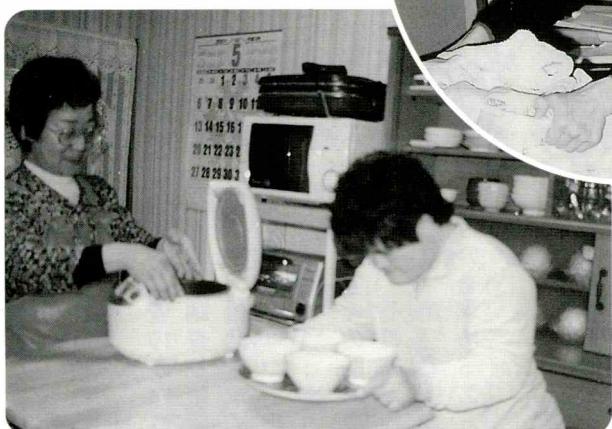


「おかえりなさい！」  
いつもバス停まで迎えに来てくれます



◀洗濯の取り込み「忙しいぞ」

「じ」かしあさまでした



積極的に配膳のお手伝い



愛情たっぷり あったかーいご飯は最高です

体験ハウスが始まって、早いもので一年になろうとしています。最初の出会いとは皆さんすっかり変り、最初の出会いも大事、物事を教え、ほめてやる事も大事、すべて人間にとつてほめるという事が良い事かと身にしみて考えるようになった。一年間ハウス生活で何のトラブルもなく、仲良くやってきた事が私にとって本当に良い事かと思つてゐる。

ハウス利用者一人ひとりの幸せを願うならば、私の判断能力を伸ばす必要がある。朝夕の会話の中で、最も必要とする愛情をみんなに向かへながら一日一日を大事に過ごす。何時でも前向きで楽しく過ごす事を教える。利用者達がまじめに話しかけてくれる時は自分も真剣になつて聞いてあげ、納得いくよう話している。

これからも自立の芽を大切に共に体験し、努力したいものと思う。



世話人  
五十嵐 槙子



## お知らせ

# 苦情解決制度 設置について



四月一日から、苦情解決事業がスタートしました。「苦情解決制度」とは利用者のみなさんが福祉サービスを安心して利用できるよう支援する仕組みです。

コロニーでは利用者のみなさんの苦情や相談を受けるため、各園に「苦情解決委員会」を設け、同時に「第三者委員」を福祉に理解のある地域住民の方々にお願いし解決に努めることに致しました。

Q & A方式でご説明いたします。

**Q 苦情解決委員会とはなんですか？**

A コロニーが提供するサービスについて利用者や保護者等からの苦情や相談内容を話し合い解決するための委員会です。各園に苦情解決委員が三名、コロニー全体では十六名の委員が苦情解決に当たります。

**Q 苦情を申し立てる時はどうしたらいいのですか？**

A 各園の受付担当者が利用者の皆さんの苦情や相談を面接、手紙等により、いつでも受け付けます。第三者委員に、手紙で申し出ることもできます。

**Q 苦情解決はどのように行われるのですか？**

A 苦情解決委員は利用者のみなさんの話をよく聞き、調査し確認をします。悩みや、援助を求めるときは、誠意をもつて解決します。解決が難しいときは、管理者や関係者の方々の助言を求めて解決します。その際、利用者のみなさんは、第三者委員に助言や立ち合いを求めることができます。

※第三者委員と各園の受付担当者をご紹介します。

### 〔第三者委員〕

(1) 堀江剛弘さん

西目町沼田字新道下二一三六六

(2) 中村正勝さん

西目町沼田字新道下二一三七一

(3) 池田千紗子さん

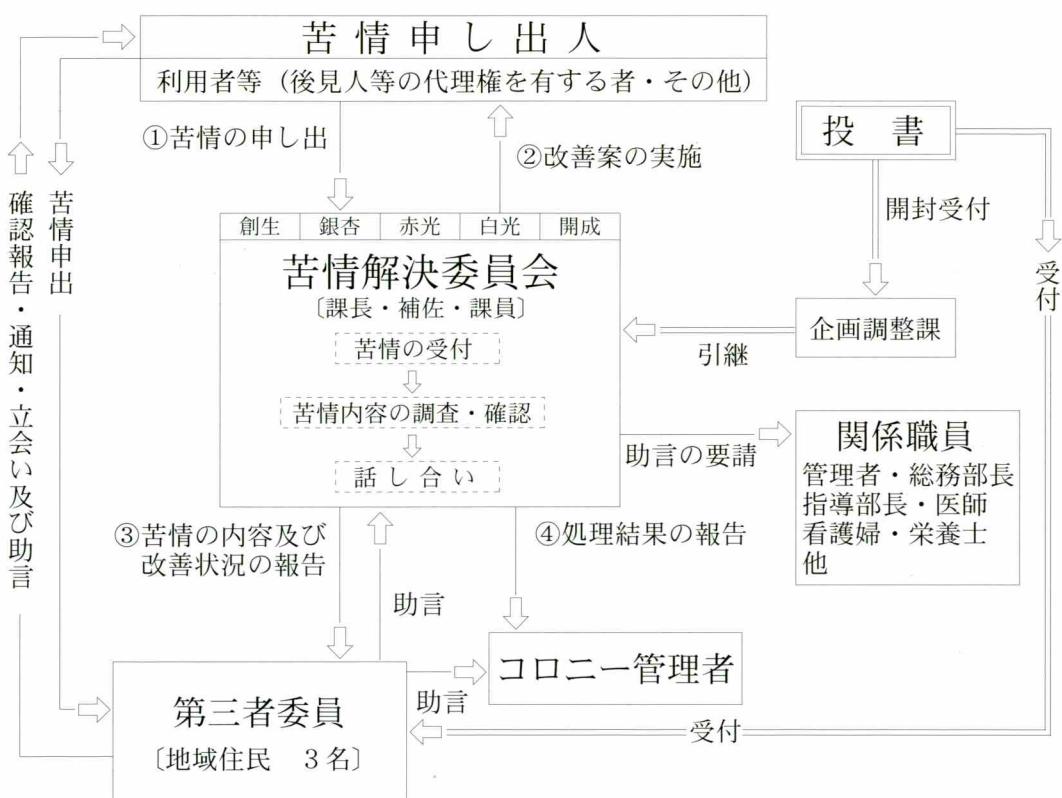
西目町西目字鴻保六

★ ★ ★ 銀創生園 斎藤三紀夫  
白杏園 福田マツ子  
赤光園 伊藤洋子  
中立 光園 加藤陽子  
成園 伊藤洋子  
長谷部 一司

以上、事業の概要を簡単にまとめましたが、ご不明な点はいつもお気軽にご相談ください。



## コロニー苦情解決システム



## 学童保育 OPEN



全県に先駆けて、ゆり養護学校の児童生徒を対象に「放課後生活支援事業」が四月二十三日から始まりました。これは両親が共働きなどで保育に欠ける状態の児童を支援する事業です。

具体的には学校下校後、夕方六時までコロニーの専任職員二名が、学校内の一室を利用し保育にあたる事業で、通称「学童保

育」と言っています。現在五名の子どもが対象となっています。毎日利用する子、曜日を決めて利用する子とまちまちですが、小さな集団で一人ひとりが思い思いに、夕方までのひとときを過しています。

まだ始まつばかりで、これといつた報告をすることができませんが、それが個性を発揮しながら毎日を楽しく過ごすことができるように、側面から支えていけたらと思っています。皆様からの温かいご支援、ご協力を願っています。

# コロニー祭開催

30周年記念式典  
同時開催

**6月17日(日)**

第1部  
式 典

10時~10時45分

皆さんのお越しをお待ちしております

## 第2部 コロニー祭

- 午前の部 (11時~12時)
  - 1) 西目中学校ブラスバンド演奏
  - 2) 由利高校民謡部歌と手踊り

- 午後の部 (13時~14時30分)  
浅野梅若社中による民謡

総合司会 あべ十全

利用者の動き

四月一日付

銀杏指導課すずらん寮  
福原マサ子さん(太田町出身)

開成指導課あじさい寮  
加藤久子さん(協和町出身)

五月一日付  
白光指導課かつら寮  
藤原龍治さん(湯沢市出身)

五月一日付  
白光指導課かつら寮  
佐藤美智子さん(大曲市出身)

五月一日付  
白光指導課かつら寮  
水林通勤寮へ

移動

四月一日付

銀杏指導課すずらん寮  
三浦順子さん

五月一日付  
開成指導課あじさい寮へ  
齊藤武志さん

創生指導課つつじ寮へ  
菊地力子さん  
河村てつ子さんの母  
高橋のぶ子さんの母  
タケヨさん

《退所》

開成指導課あじさい寮  
加藤八重子さん(五城目町出身)

佐藤美智子さん(大曲市出身)

水林通勤寮へ



ご冥福をお祈り致します

△利用者

つづじ寮 鈴木久雄さん(六十二才)

△保護者

あかしや寮 落合勇さんの母  
ノブさん

こぶし寮

佐藤信章さんの父  
信さん

ひのき寮

堀井和一さんの父  
和弘さん

けやき寮

北村柳子さんの母  
カネさん

豊間達夫さんの母  
京子さん

かえで寮 井上

ツマさん

こぶし寮 小松正吉さんの保護者  
惣一郎さん

こぶし寮 本間雷治さんの母  
キクエさん

ひまわり寮 中津晃子さんの父  
キヨさん

あざみ寮 河村てつ子さんの母  
キヨさん

あやめ寮 菊地力子さんの母  
サヨさん

あじさい寮 高橋のぶ子さんの母  
タケヨさん